



No. 123

しゃっちょうは行く!

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。

先日、第100回薬剤師国家試験の合格発表がありました。自己採点の結果から45%しか合格率がないことが見え、衝撃を与えてしまうと、この数字を私は伝えられませんでした。そして、歴史上初となる14問もの全員加点の結果、63.17%という前回より2.33ポイント上昇の合格率となりました。合格者数も前は7,312人でしたが、6年制初の9,000人を超えました。

今回、新卒の合格率は72.65%、既卒の合格率は53.12%、4年制卒（その他）の合格率は18.69%でした。新卒の合格率を大学別に見ると、国公立では、東京大学が100%となりました（受験者数は10人ですが……）。6年制になり国公立の合格率が軒並み高くなりました。一方、私立では、1位は九州保健福祉大学ですが、出願者数119人、受験者数61人中、合格者57人ということで合格率93.44%です。あれ？出願した残りの58人は？

今回から出願者数も発表されました。全国の出願者が1万6,546人で受験者が1万4,316人。2,230人もいなくなりました。2,230人が当日風邪を引いた？なんてことはありません。そう、卒業留年（卒業延期）です。卒業留年を加味した本当の1位の大学は、卒業留年生を5人しか出さなかった慶応義塾大学となりました。激動の発表でした。詳しくはメディセレHPまで。

Medisere（メディセレ）代表取締役社長 児島 恵美子